

## 隅田中学校学区わいわい集会 2024 まとめ

日 時：令和7年2月6日（木）14:00～16:00

会 場：東部コミュニティセンター

参加者：97名

（教職員、PTA、学校運営協議会委員、こども応援隊、健全育成会議委員など）

講 演：スマホ時代の子どもたちに大人ができること

～家庭でのルール作りと子どもが安心できる声かけ～

講 師：石川 千明 氏

### 1 講演（概要）

こども基本法が施行され、こどもの人権が今まで以上に大切にされるようになってきました。また、AIの進化が加速度的に進み、「考える力」が必要となっています。コロナ禍前後で、コミュニケーション力や地域力の低下、ネットトラブルの増加が見られる現状があります。

多様な立場の方が、講演を聞きながらネットトラブルの現状（SNSトラブル・長時間利用・ネットでの出会い）について、対話を通して学び合う機会となりました。学校の先生として、保護者として、地域住民として、様々な立場から地域の子どもたちにとってのように関わっていくか、声かけをしていくか、自らの現状を振り返りました。

ネットトラブルに関わって、法律が「厳罰化されたからしない」のではなく、「人としてしてはいけない」ことはしてはいけないということを再確認するとともに、被害にあったしまったときは、「助けて！」と言える子どもの育成が大切です。

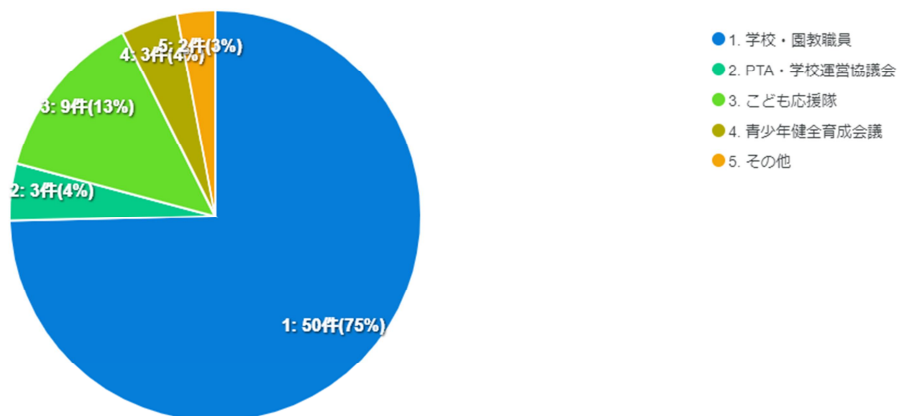
そのために、私たち大人ができることは、①コミュニケーション力、②リアルの体験活動、③子どもとの対話を大切にしたいところです。また、中学校区全体で「こんな子どもに育ってほしい！」というビジョンを持つことも必要です。

スマホやネットの問題は、子どもだけの問題ではなく、大人の姿勢も問われています。大人は家庭や地域で、子どもの顔を見ずに、スマホの画面ばかり見ていないでしょうか。子どもたちは、その姿を見ています。根っこにあるのは、親と子の関わり方です。家庭での対話を大切にしてください。

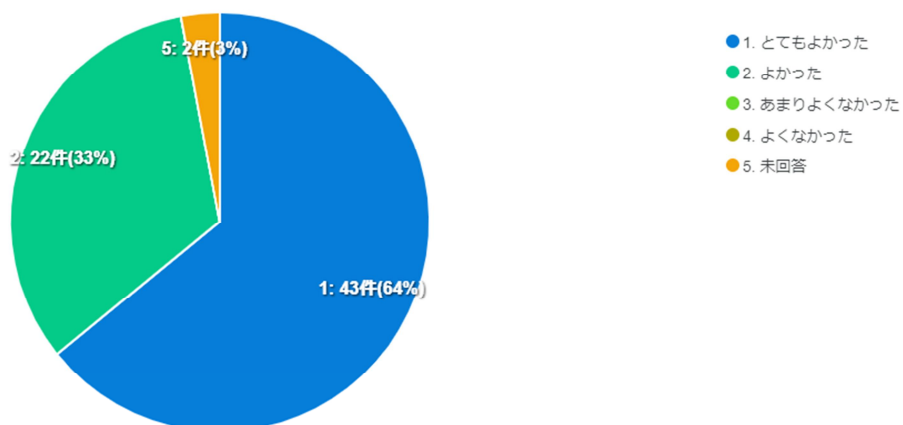
「親は子どもの手を放さないでください。手を放しても、目は放さないでください。目を放しても、心は放さないでください。」スマホやネットの問題は、使う側の心の問題です。

## 2 アンケート

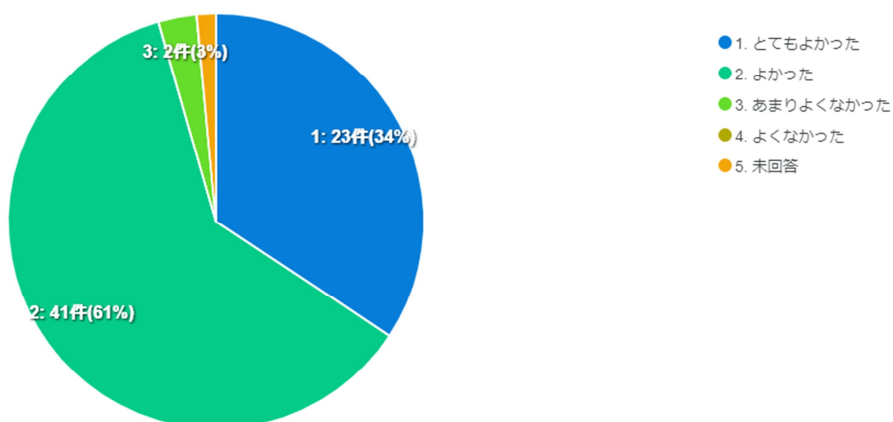
問1. どのような立場でご参加されましたか。



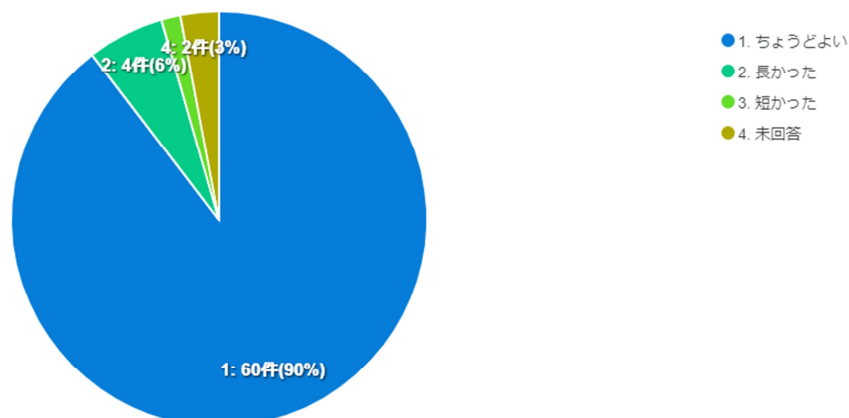
問2. (1) 今回の集会について、あてはまるものを選択してください。(講演会のテーマ)



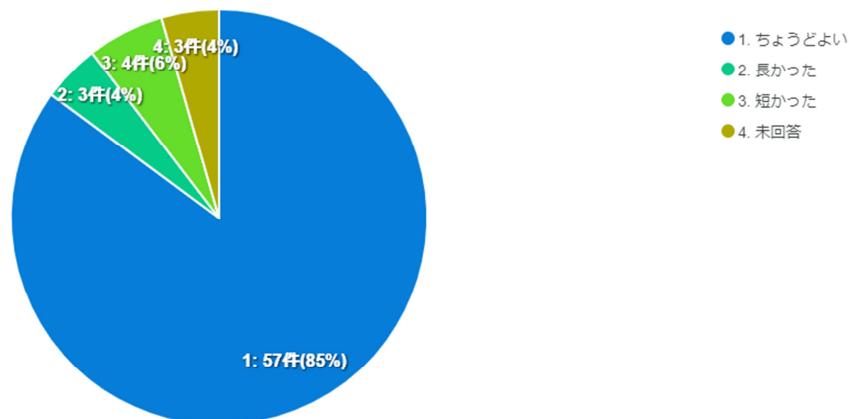
(2) 今回の集会について、あてはまるものを選択してください。(話し合い)



(3) 今回の集会について、あてはまるものを選択してください。(講演の長さ)



(4) 今回の集会について、あてはまるものを選択してください。(話し合いの長さ)



問3. 今後、「わいわい集会」で取り上げてほしいテーマがあればお書きください。

- 引き続きネットやAIがテーマだと嬉しいです。
- 地域の皆さんと繋がりを深められるようなもの。
- 先生と地域の方がもっと近くに感じれるような交流があると良いと思いました。
- 授業作りについて
- 今日のように子どもの生活や考え方のことを取り上げていただくと、現状を見直すことができます。
- 今日の講演の最後にトラブルの根っこは親と子の関わりとありました。そのの深掘りしたお話も聞いてみたいと思いました。
- 学習について取り上げてもらいたいと思いました。

- 学校の再編について
- オーバードーズやグリ下に行く子供たちの背景には何があるのか。
- 不登校対策、コーチングなど自己肯定感を高める方法
- 「非認知能」のことについて勉強してみたいです。
- 橋本市の地理学、和歌山県出身の映画監督の話を聞きたい
- 眠育・睡眠について（小学生から寝不足の生徒が増えている。日本は世界でもワーストと聞くのでどうしたらよくなっていくのか。）
- 怒り方について
- 年々、ネットの問題は進化しているので、最新の情報を知りたい。

問4. 今回の「わいわい集会」の感想を自由にお書きください。

- 最近本当にスマホでのトラブルが多いので保護者の方にも参加頂けて良かったです。
- 大人が良い手本に、そして子どもがたくさん自分の「すき」を持てるような生活を送れるよう、色々な世界を見てほしいと思いました。
- 子どもにもすぐに話せる内容で、良かったです。
- とてもいい時間でした。ありがとうございました。
- 大切なのは、考える力。SNSの中での問題をよく耳にする昨今ですが、使うことがいけないのではなく、使う側の力を育てることが重要であるとよく考えさせられました。普段指導をしていても「?をやめなさい。」とよく言ってしまうがちですが、やめなさいではなく「次何をする?」と言えるだけで子どもたちの気持ちは変わるだろうなと思い、明日から心がけたいと思いました。
- デジタルデバイスを使わせないのではなく、SNSに代わる趣味や好きなものを見つけさせてあげるのも私たちの仕事だと感じた。地域や家庭と連携して子どもを見守っていこうと思いました。
- 石川先生のお話はマシンガンのようなようでしたが、それだけたくさんの所でお話されている、核心をついたお話だと思いました。  
コロナがたくさんの負債を子供達に負わせていることを指摘され、ぼんやりと問題を感じていたことに、課題を示して頂けたように思います。
- ゲームやYouTube以上の好きなことを増やせるように園でも考えていければいいなと改めて考えさせられました！朝起きて、早くこども園に行きたい！が増えることを願うばかりです。ありがとうございました。

○子どもにどのように伝えればよいのか、何を伝えるべきなのか、がわかり、考えさせられる講演でした。参加させてもらって良かったです。ありがとうございました。

○講演内容が本当に良かったです。とても深刻な内容ですが、石川先生が明るくお話ししてくださり、すっすっと心に頭に入ってきました。

私は、出来るならスマホやネット世界のことに付いていけるころまでにはついていけたらと思っていましたが、そんなことよりも大事なことを教えてもらいました。自分はある程度の年齢なのだから、これまでの経験でなんでも判断ができると思っていたことに始まり、法律が変わっていつていることを含めて、新たな認識でいないといけない、やわらかあたまでもいたいと痛感しました。子どもたちのために、未来の橋本市民のために私たちができることをやりたいと思います。当たり前やと大人が思っている、それを言葉できちんと、毎日ほど、伝えないといけないと分かりました。そのくらい、時代のギャップがあるということ、それがまずは大事で、そして、地域の人みんなの味方だよ、ということも伝えたい、相談できる大人の1人でいたい、そう思える地域の人が1人でも増えるような共に活動できる機会を多く持てたらなと思いました。石川先生ありがとうございました。この機会をわいわい集会を開いてくださった皆様、ありがとうございました。

○子ども達の「心」が満たされるように様々な取り組みを考えていくことが大切だと感じた。また、子ども達に善悪の判断や規範意識を教えるために私自身が知識を広げ、考える力を育んでいきたいと思いました。

○スマホ時代、うまくつきあっていかないといけないと保護者の方とよく話をしています。その“つきあい方”のヒントを今日の研修で学ばせていただけたと思います。ありがとうございました。

○ネットの使い方等の情報モラルを指導していく必要があるが、それとともに社会性等を向上させるなど、人間としての成長を促すことが大切だと思った。

○リアルな体験をすることが大切だと思いました。

○身近なテーマで興味があり、いい勉強になりました。何でも人とつながらないと、いい方向にいかない。デジタル以外の興味のあるものは、私はいっぱいあるのですが、子どもに持たせる難しさを感じました。

○中学生の娘と共に考えていこうと思いました。中2で（クリスマス）スマホを持たせたので、心が一番大切だと感じました。好きなことを増やしたいです。

○子どもに関わる人が同じ内容で感じられることは、とても良いと思った。(共感・共有することが大事)

○保育士として参加させて頂きましたが、話を聞けば聞くほど我が子と重なり、親としての立場で聞いていました。ゲームのことや携帯を持ち始めるタイミングを悩んでいたタイミングでのこのテーマ。携帯を持った時や LINE に限らずですが我が子がする側、される側にならないよう、仲裁者になれるよう話していきたいです。

息子(小2)がゆっくりする日が必要で週1回休むことが多くて、フォートナイトが好きで(宿題してからや時間はきめてる、昼夜逆転もしてないが)ゲームの楽しさ以外にも好きなことを見つけてほしいと思っていたので今回のお話でやっぱりたくさんの体験をして見つけてほしいなと思いました。先生のお話が心にグサグサ。子どもの今を大切にしっかりと向き合い見直していきたいです。そして最後の言葉に目頭が熱くなりました。石川先生、本日はありがとうございました。

○貴重な立場を経験された方からのお話はとてもためになる話でした。

また、今後困った事になった時に役立ちそうな相談先をいただけたのも良かったです。

○ネットトラブルはネットの中だけの問題ではなく、人間関係やコミュニケーションエラーがきっかけとなり起こるものなのだと学ぶことができました。学校ではこれからも子どもの心を育む教育を続けていかなければならないと感じさせられました。

○今回の石川先生の講演で『こども基本法』を知り、子供達に関わる立場で知っておかなければならない事を知らなかった事実に気づき、これから勉強していこうと思いました。

また、石川先生が全ての子供達の幸せのために日々お仕事をされているのが伝わってきて、私も微力ですが、地域の子供達の力になれるように頑張りたいと思いました。

○とても参考になった。

○具体的な事例を挙げながら、お話してくれて、分かりやすく学ぶことができました。また、子どもたちを取り巻く環境、特にネットについての扱い方や対応などを知ることができました。子どもたちには、人としてどうあるべきなのかを問いながら、自らを律し善悪の判断ができる子どもたちを育成していきたい

です。

- 今後、この集会が続けて開催できることを期待しています。
- 石川先生の慣れた話し方でとても分かりやすく、事例が鮮明に浮かぶものばかりでした。仕事で関わる児童の実態も気になりつつ、わが三男（中3）にもあてはまる事や心配ばかりでした。早速、親子で目を見て話してみます。学びをありがとうございました。
- 高齢者なので、お話の内容が驚くことが多かったです。孫との関わりの中で少しでも知れて良かったです。
- SNS との向き合い方や、子どもたちにどんな風に声かけをしたらよいか考えなおすきっかけになりました。ご講演いただきありがとうございました。
- 講演の中身で「ゲーム依存症」と「ヒマ」が印象に残りました。この2つの認識を子ども・保護者に返していきたいと思いました。ありがとうございました。
- 【質問】今回、SNS での発言、グループのことだったが、1対1で相手の発言（LINE）を無視する場合、どうすればよいのか。AさんはBさんとLINEしたい。しかし、Bさんは自分の気持ちをうまく文字にするのが苦手でどう返事したらいいのかわからないし、そのようなことをAさんに伝えたくない。そんなときどうすればよいのか。でも無視されて、理由も知らないAさんはいじめられたと認識する。  
本日の講義を聞いて、悪意を持って意図的にいじめた側、いじめられた側の話を聞いて、その対策や伝えるべき事や、伝え方を知ることができました。その中で気になったことは、お互いに悪意はないが、いじめられているという事象の場合、先生・保護者はどのような対応をすべきで、生徒たちにどのように伝えればよいかが気になりました。
- ありがとうございました。
- 身近な問題を具体的に話していただき、参考にさせていただきます。
- 自分の子どもは大人になっているので、少し違ったところもあったのですが、ゲーム以外に目を向けるように大人が考える事が大事な事で、子どもを見守っていききたい。
- もう子育ては終わった私ですが、子どもとの関わり方を改めて思い出し、自分はどうかかなと反省する機会になりました。こども応援隊として、子どもの声に耳を傾けたいと思います。
- 不易と流行のバランスがとても大事だと感じた。時代は変わったとよく言われ

るが、時代が変わっても、変わらない大切さも大事だと思う。でも、流行には流行のいいところがあるから、取り入れていかなければならないと思う。どちらかと言うと、橋本はジェンダー意識の低いので、男女という分け方、制服の多様性など流行を取り入れていく必要があると感じた。今回のテーマとは大きく外れてしまうかもしれないが、不易と流行を考える時間になった。ありがとうございました。

○今日はこのような機会を設けていただき、ありがとうございました。

横に3人座っているので、話し合いがやりづらかった。

○今、子育てをされている保護者の方にもぜひ聞いていただきたいと思います。

どんどん時代が進んでいく中で、自分もその現状を正しく把握していく必要性を強く感じました。今日はとてもよい機会をいただきました。ありがとうございました。

○わかりやすく、身近な問題としてお話しいただき、興味深く聞かせていただきました。最後に丸山先生のお話の中にもありましたが、「考える力」が大人も落ちているという言葉に、自分自身もぐさりと刺さりました。子どもたちの「考える力」を育てていくにはどうすればよいのか、課題だなと思いました。

○コミュニティセンターは寒くなくて良かったです。

よく SNS トラブルを聞くので、もっと子どもたちの話や声を聞こうと思いました。また、聞ける環境づくりに力を入れたいと思いました。子どもたちの寂しさを受け止められる大人でありたいと感じました。

○話はいつもいい話で、聞いてよかったと思います。

○とても参考になりました。子どもの“心”に焦点化して日々向き合いたいです。

○SNS やゲームがすごく身近になっているので、こわいと思った。低学年でも、いけないことをしっかりと伝える、考えさえる活動が大切だと感じた。困ったら誰かに相談できるような雰囲気づくりを心がけたい。

○息子がネット・ゲーム依存だと思うので、しっかり話し合いたいです。子どもたちと一緒に好きなものを見つけていきたいです。

○具体的な事例や解決策を話してくれてわかりやすかった。

○ネット社会に生きる子どもたちへの具体的な声かけの方法を教えていただけて嬉しかったです。ゲームに関することは、保護者の方からの相談もよく受けています。「ゲームの後、何する？」と聞いてあげる。すてきな声かけのアイデ



ィアをいただきました。ありがとうございました。

○子どもの身近にある SNS の話で考えさせられることが多かった。使い方や子どもとの関わりなど学ぶことが多かった。それ以外の「好き」を見つけて人生を豊かにするという話が印象的でした。リアルな体験を大切にしたいと思いました。今日はありがとうございました。

○スマホの使い方…自分はゲームしないから、ゲームばかり何時間もできるのが、考えられない。便利な時代になったが、自分で調べて知ることが少なくなり、考える力をつけるには、どうしてやればいいのだろうと思いました。子どもは、時代に乗るのが早いというのはすごいです、正しく学んでほしいと思う。

○とても素敵な研修をありがとうございました。たくさんのことを勉強させていただきありがとうございました。

○今日的な問題についてのお話で、たいへん興味深く聞かせていただきました。考える、判断できる力を培ってほしいし、培わせていきたいです。

○専門家の意見を聞き、大人も子どももどんな時に好きなことがあるのかを持つことが大切だと思った。

隅田中地区で同じことを共有できるのはいいことだと思います。

○親子のコミュニケーションや、家族、所属機関、地域での子どものリアルな居場所、体験の大切さが、子どもをゲーム依存から守る方法だと学びました。体験や楽しさを共有でき、子どもによりそえる大人になりたいと思いました。よいお話をありがとうございました。

○身近な問題として受け止めて、自分のできることをさせていただきます。ありがとうございました。

○子どもたちからよく聞くパソコン、ゲーム、TikTok との付き合い方を知ることができました。大人としての指導方法を教えていただけて、ありがたかったです。睡眠時間について意識させていきたいと思います。

○ネットトラブルが起きたときはどうしようと思っていましたが、今回お話を聞かせていただいて、解決ができる糸口が見つかったように思いました。また、資料もしっかり目を通して、子どもたちにも見せたいと思います。ありがとうございました。

○有意義な時間でした。

○親の立場、教員としての立場の2つで話を聞かせていただきました。ありがと

うございました。「何があっても、心を離さない」という言葉がとても心に響きました。そのことを念頭に置いて、家でも、学校でも取り組んでいきたいと思いました。本当にありがとうございました。

- 子どもとネットの関わりについて勉強できてとても良かったです。
- 話が早口で聞きづらかったですが、内容は共感できた。子どもが小さいときに聞きたかった。
- 本日はありがとうございました。わが子に対して良いアドバイスとなりました。
- 今日のお話を今後に活かしていきます。
- 今までになかった身近な問題についての話で良かった。話が早口だったので我々には少し聞き取りづらかった。